

所沢図書館だより
復刊28号(通巻106号)
題字 高橋 玄洋 氏

目 次

- P.1 後藤新平の扁額
- P.2 絵本の読み聞かせ
について
- P.3 健康・医療コーナー
- P.4-5 第22回図書館まつり
- P.6 図書館活用法

復刊 いざみ



後藤新平の扁額

小暮 晴彦

所沢市の中心地に鉄筋四階の新庁舎が竣工したのは昭和四十三年十一月三十日である。二階建ての旧市役所が取り壊されたのは、それより一年ほど前ではないかと思う。当時、私は市の水道課に勤務していたが、プレハブの仮設事務所であった。

ある時、工事現場を通ると、解体された廃材が山と積まれてあり、その中に棄てられた扁額が目に残った。足跡のついた表には墨痕あざやかに、「上策無如自治」と書いてあり「新平」と署名されていた。ひよつとすると、この書はかの有名な後藤新平ではないか。関東大震災の復興の内務大臣として辣腕をふるい、壮大な帝都復興計画を立案し、後藤の大風呂敷といわれた政治家だとしたら、大変な宝物を手に入れたことになる。私は欣喜雀躍、家に持ち帰り父にみせた。父は言った。「これは公共の場に懸けるべきもので、個人が所有すべきものではない」と。市役

所は解体してなかった。私は考えたすえ、町の図書館に届け出た。

昭和三十九年、所沢市立図書館が完成。私はその後、本館に招かれ何十年ぶりに後藤新平の遺墨に再会することができた。

私は自分の無学を補うために椿峰分館に出掛け、後藤新平著『政治の倫理化』(藤原書店)を借り一読した。後藤新平は政界の第一線を退いたのち、放送事業や青少年の育成に情熱を燃やし、特に自治三訣の大切さと「政治の倫理化」の自説をひっさげて全国行脚に出る。延べ講演日数百八十三日に及んだ。所澤町にも来所している。大正十五年一月二十五日付『所澤魁新聞』並び『埼玉公論』紙によると「大正十五年一月十九日午後二時より所澤演藝館に於いて、地方有識者一千余名のもと、自治三義の構語を開催したと報じている。『上策無如自治』の揮毫はおそらく、その日の会食の後染筆されたものと思われる。



(扁額画像)

上策、自治に
しくは無し
(自治に匹敵する
最良の手段はない)

大正丙寅(十五年)
春日録策

論之語

(後藤新平)

新平



(扁額の解説文) 木村立彦

○所沢市立所沢図書館蔵書
『後藤新平日本の羅針盤となった男』山岡淳一郎／著(草思社)
『震災復興 後藤新平の120日』後藤新平研究会／編著
(藤原書店) 等

小暮 晴彦 氏

一九三五年所沢市生まれ。
蚕糸功労賞、文化ともしび
賞等を受賞。
著書にエッセイ集『ペント
こ人生』全三十集等がある。

絵本の読み聞かせについて
ご紹介します（おうち編）

前号では、図書館など大人数での読み聞かせについてご紹介しました。今回は、おうちでの絵本の読み聞かせについて、ご紹介します。

いつでも

何度でも

気にせずに

子どもたちは、おはなしが大好きです。特に、身近にいる大人の声で聞くおはなしは、特別なものでしょう。文字が読めない乳幼児期はもちろん、文字が読めるようになった小学校低学年以上の子も読み聞かせてもらうことで、絵本や本を楽しみます。

このとき、「起きている時間ではない」「これくらいの本を読まなければいけない」「三十分くらい読まないといけない」など、難しいことを考える必要はありません。お子さんがぐずってしまったときや、大人の

手が空いた、ほんのちよつとした時間で、お子さんの様子を見ながら読んであげられたら、これ以上のことはありません。

また、途中で飽きてしまうことや、あるページで止まってしまったり、あるかもしれないしれません。そのときは、無理に先へ進まなくてもよい、と思ってください。一方で、同じ本を、何度も読みたがる子どもいます。大人は、同じ本を何度か読むと、飽きてしまうこともありませんが、子どもたちは、同じ本を読んでも、初めて読む時と同じように楽しみます。子どもたちが望むのであれば、何度でも、同じ本を読んであげてください。

読み方を気にされる方もいらっしゃると思いますが、子どもたちにとっては、読み方の上手い下手よりも、一緒に本を楽しんでくれる、ということの方が、大切ではないでしょうか。素直に、子どもたちと一緒に本を楽しんで、読んでみてください。

時間も、同じ本でも気にせず、本を楽しむ時間が、子どもたちにとって、大切なのです。



読む本を選ぶときは

新しい本にも、子どもたちの喜ぶ本があります。ただ、たくさんあつて、どの本を選んだらよいか、迷うこともあるでしょう。そのようなときには、ご自身が、子どものときに読んだ本から選んでみるのはいかがでしょうか。

また、どんな本を読んだか思い出せないときは、図書館で探すこともできます。図書館には、新しい本もありますが、子どもたちに長く読み継がれている本は、特に多く所蔵しています。たくさんの子どもたちに、その本を読んでもほしい、と願っているからです。長く読み継がれる本は、言葉のリズムやくり返し、わくわくするストーリーや絵など、たくさんの魅力が詰まっています。ぜひ子どもたちと一緒に、図書館で本を探してみてください。



子どもたちと過ごす時間

現代日本では、技術の発展も目覚ましく、子どもたちを取り巻く環境も、時代を追うごとに変化しています。スマートフォンなどの端末が必需品になってきている一方で、便利さゆえに、大人も子どもたちも、時間に追われて忙しく過ごしているように感じます。その忙しさから、本を読む時間もない、と考える方も、いらっしやるかもしれません。しかし、思いついたときや、子どもたちからお願いされたとき、本を楽しむ時間を大人がつくってくれたら、子どもたちは、きっと喜ぶと思います。そしてその時間は、大人の私たちにとつても、大切な時間になることでしょう。

《参考図書》

『しずかなひととき』

東京都立多摩図書館／編

東京都教育庁生涯学習スポーツ部

社会教育課 二〇〇五年

『読み聞かせわくわくハンドブック』

代田知子／著 一声社 二〇〇二年

『えほんのせかいこどもものせかい』

松岡享子／著 文藝春秋 二〇一七年

所沢図書館本館の 健康・医療コーナー

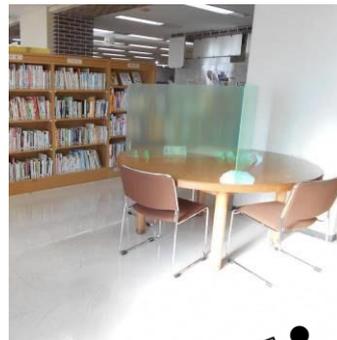
前号では、本館の特集展示コーナーについて、ご紹介しました。今号では、本館の1階に設置している、健康・医療コーナーについて、ご紹介します。

健康・医療コーナーについて

本館1階、入口を入って左側に進むと、見えてくるのが健康・医療コーナーです。座席がありますので、その場で調べ物ができるようになっています。



現在は、新型コロナウイルス感染症予防のため、パーティションで区切り、5名分の座席を用意しています。



図書の種類は、文庫、新書、単行本、大型の本、雑誌があり、医学に分類される図書がまとめられています。体や心の健康、病気に関する本は、こちらに揃えられています。

介護コーナー

高齢者向けの紙芝居も置いてあり、デイサービスなどの施設や、地域での活動、レクリエーションの際にもご利用いただいています。



各種機関との連携展示

また、様々な機関と連携を図り、特集展示のコーナーを設ける場合もあります。昨年12月には、所沢市保健センターとの連携で、がん検診の周知と共に、がんに関する図書を展示しました。その他、所沢市で行われている健康に関するイベントや、皆様に知っていただきたい健康情報が載ったチラシの配布も行っています。

さらに、前号でも紹介しました

が、現在も、国立がん研究センターと連携を続け、各種がんに関する冊子を配布中です。1月には、展示キットと図書を借り受け、所沢市には所蔵の無い図書も沢山ご覧いただくことができました。



所沢図書館では、図書だけでなく、多岐に渡る情報をお届けできるよう、配布物の充実も心掛けています。まだ健康・医療コーナーに来たことが無い方も、いつでもご利用いただいている方も、いつでもお越しをお待ちしています。



トコロん

第22回 所沢図書館まつりを開催しました！



令和3年11月6日(土)に所沢図書館本館で、所沢図書館まつりが開催されました。たくさんのご来館ありがとうございました。

昨年度に引き続き、規模を縮小しての開催となりましたが、皆様の感染症予防のご協力もあり、イベントを行うことができました。所沢図書館まつりの当日の様子をご紹介します。



郷土紙芝居上映会

所沢市市制施行70周年を記念して、所沢に伝わる民話「かっぱのわび証文」と「とんぼのやどり木」を題材とした紙芝居が作成されました。

所沢図書館本館職員による読み聞かせ動画が所沢市公式YouTubeチャンネルにて配信されたことを受け、上映会を行いました。紙芝居は所沢図書館に所蔵しています。

作画は、所沢市内在住の絵本作家である中谷靖彦氏が手掛けており、優しいタッチの可愛らしいキャラクターが物語を彩ります。

かっぱのわび証文

柳瀬川のまんだら漕や持明院(じみょういん)を舞台に、悪さをするかっぱがお坊さんの助けで改心するお話です。

とんぼのやどり木

所沢市北秋津の日月神社(じつげつじんじゃ)が舞台で、家来に無茶ばかり言う殿様が大明神の怒りを買ひ、ばちが当たってしまうお話です。

図書館探検 午前の部・午後の部

図書館の各階の書架の他、書庫や製本室など普段入ることのできない場所を案内しました。今回は地下機械室、屋上にも行きました。探検しながら、質問が飛び交うなどして大変好評でした。



クイズラリー

図書館に設置された足跡を辿って、館内にある本にまつわるクイズに挑戦！正解した子どもたちに手づくりのプレゼントをお渡ししました。初級編と上級編を用意したので、どちらにも挑戦する子どもたちもいて、楽しんでいた様子でした。

かみしばいの会

所沢紙芝居の会のみなさんによる、子どもたち向けの読み聞かせを行いました。今回のプログラムは『しくしくブタはわらうかな』『こぎつねコンチのにおそうじ』『おやゆびたろう』の3つでした。上手な読み聞かせに、子どもたちも集中して聞いていました。



『しくしくブタはわらうかな』 内田麟太郎／脚本 田中六大／絵 童心社
『こぎつねコンチのにおそうじ』 中川李枝子／脚本 二俣英五郎／絵 童心社
『おやゆびたろう』 水谷章三／脚本 伊藤秀男／絵 童心社



かがくあそび びっくりキューブをつくろう！

大きさが変わったり、見え方が変わる不思議なびっくりキューブ作りをしました。

- (1) エイムズの部屋を組み立て、のぞき窓からのぞいてみよう。
- (2) 「びっくりキューブ」を組み立て、びっくりキューブの不思議を体感しよう。
- (3) 開いてびっくり！「とび出すキューブ」をつくろう。

みんな真剣な表情で工作をしていて、不思議なキューブに驚きの声があがっていました。

特集展示 令和3年10月28日(木)～11月23日(火)



所沢ゆかりの作家

所沢図書館では所沢市にゆかりのある作家・著者の方々をリストにし、毎年更新しています。

所沢図書館まつりでは2階の展示コーナーで所沢ゆかりの作家・著者リストの配布と図書の展示を行いました。



埼玉県 150 周年記念図書展示

2021年、埼玉県が誕生して150年を迎えました！それを記念して埼玉に関する図書の展示を行いました。埼玉の雑学のPOPで飾り付けを行い、いつもより賑やかな展示となりました。

〇〇 図書館活用法 〇〇



〇気になることを図書館で調べてみよう〇

皆さんは、図書館で調べものをしたことがありますか？図書館で実際に問い合わせを受けた事例でどのような調べ方をするのか見てみましょう。

事例：日本で初めての保健所が、所沢にできたその当初のことを知るには？？

キーワードは、こちら↓

「所沢保健所」、「埼玉県特別衛生地区保健館」、「与謝野光」、「ロックフェラー財団」、「農村保健館」。
埼玉県・所沢市関連の資料（郷土資料）や辞書・事典類で調べることができます。

〇郷土資料で調べる〇

『所沢市医師会史』所沢市医師会史編集委員会／編著 所沢市医師会 1992年 [K490/ト/]
所沢市医師会成立以前からの所沢市の保健・医療の歴史がまとめられている。年表付。
『所沢市保健医療計画 平成28年度～31年度』所沢市健康推進部保健医療課／編 所沢市健康推進部保健医療課 2016年 [K 498.1/ト/16-19・498.1/ト/16-19]
所沢市の医療体制や役割、健康管理等の取り組みが記載されている。
『農村保健館40周年を記念して』農村保健館記念碑建立発起委員会／編 日本公衆衛生協会 1977年 [K 498.1//]
保健所の設立の経過や課題について記載されている。
『保健所事業概要 平成9年度』埼玉県所沢保健所 1995年 [K 498.1/サ/97]
所沢保健所の概要や保健に関する統計、保健医療体制等が記載されている。
『埼玉県医師会史 戦前編』若林巖／編著 埼玉県医師会 1967年 [K 490/サ/1]
戦前の埼玉県医師会および県内各郡市の医師会歴史事項が記載されている。
『ところざわ歴史物語』所沢市教育委員会／編 所沢市教育委員会 2006年 [K 222/ト/・213.4/ト/]
所沢市の歴史が網羅的に記載されている。市内各地区の歴史や略年表付。
『写真集 所沢』所沢市史編さん委員会／編 所沢市 1986年 [K 222/ト/・213.4/ト/]
市域点描、歴史の名残、航空発祥の地等の写真約500点が掲載されている。

〇辞書・事典類で調べる〇

『日本全国発祥の地事典』日外アソシエーツ株式会社／編 日外アソシエーツ 2012年 [R031.4/ニ]
明治以降におこった産業・文化・歴史の事物起源が都道府県別にまとめられている。

〇おわりに〇

所沢図書館では、調査方法の情報源として、調べ方案内『さんとく～知っ得！読ん得？調べ得！～』を作成しています。

館内にて配布、所沢図書館ホームページからもダウンロードできますので、ぜひご活用ください。

編集発行：所沢市立所沢図書館 〒359-0042 所沢市並木1-13
ホームページアドレス パソコン <https://www.tokorozawa-library.jp/>
スマートフォン <https://www.tokorozawa-library.jp/opw/OPS/OPSINDEX.CSP>

電話 / FAX

本館	04-2995-6311 / 04-2992-1421	富岡分館	04-2943-3636 / 04-2943-6680
所沢分館	04-2923-1243 / 04-2928-8195	吾妻分館	04-2924-0249 / 04-2928-8250
椿峰分館	04-2924-8041 / 04-2928-8148	柳瀬分館	04-2944-4023 / 04-2945-7236
狭山ヶ丘分館	04-2949-1193 / 04-2949-8577	新所沢分館	04-2929-1905 / 04-2929-1906
松井小学校図書館	04-2992-2796 / 04-2992-2797		

2022年3月21日発行 復刊いずみ28号 (通巻106号)